

令和5年第1回岡崎市社会教育審議会会議録

日 時	令和5年1月31日(火)	午後2時～午後3時30分
会 場	東庁舎7階701号室	
出席委員	野 田 光 宏	(元岡崎市立中学校長) 会長
	増 澤 徹	(元岡崎市立小学校長) 副会長
	長 坂 博 子	(岡崎市立小学校長)
	石 川 基 司	(岡崎市私立幼稚園協会会長)
	横 山 忠 男	(岡崎市PTA連絡協議会顧問)
	大河内 廣 之	(岡崎市学区社会教育委員長連絡協議会会長)
	加 納 寛 樹	(岡崎市子ども会育成者連絡協議会会長)
	荻 野 嘉 美	(千万町・木下ふるさとづくり委員会委員長)
	福 田 貴 子	(社会教育指導員)
	葉 山 栄 子	(名古屋学芸大学非常勤講師)
	浅 岡 悦 子	(市民公募)
	成 瀬 眞佐子	(市民公募)
出席者	学校指導課	神谷係長、中根専門主事
事務局	社会教育課	福澤課長
	社会教育係	内田係長、渡邊

- 議 事
- 1 あいさつ
 - 2 議題
 - (1) 社会教育関係団体への補助金について
 - (2) 社会教育審議会の年間活動計画について
 - (3) 地域学校協働活動について

議 事 録

- (1) 社会教育関係団体への補助金について
 - ・社会教育関係団体への補助金について、事務局から説明。
前年度の状況と比較すると1つの増額、1つの減額があった。
 - ・学区敬老会運営事業費補助金については、75才以上の高齢者人口が増えたため、63万4千円増額となった。
 - ・子ども会事業費補助金については、子ども会加入者の減員により、安全共済会保険料を会員数の実績にあわせて、48万円減額となった。

(2) 社会教育審議会の年間活動計画について

- ・社会教育審議会の年間活動計画について、事務局から説明。
- ・市長、教育委員、事務局との懇談会は新型コロナウイルス感染症の増加傾向に収束の見込みが立たない情勢から、今年度も中止とした。
- ・社会教育審議会は、6～7月と翌年1～2月に開催予定。
- ・例年の県内視察研修は、新型コロナウイルス感染症の感染状況や開催時期など考慮し今後判断したい。
- ・市長、教育委員、事務局との懇談会も3年間開催できていないが、1月に開催予定。
- ・県社連等の行事において昨年度と異なる点は、1月17日に「愛知・地域づくり推進大会」が北名古屋市で開催予定。

(3) 地域学校協働活動について

- ・地域学校協働活動について、事務局、学校指導課から説明。
- ・地域学校協働活動は、地域と学校がお互いをパートナーとして、連携・協働していくという取り組みであり、学校側もコミュニティ・スクールという仕組みを取り入れて、地域の方の意見を反映させていく。
- ・コミュニティ・スクールは、各学校に学校運営協議会を設置して、地域の方々の意見を学校運営に反映させる制度。令和4年度に六ツ美中部小学校を最初のモデル校として指定。その後、年度ごとにモデル校を増やし、令和9年度には全小学校区にコミュニティ・スクールを導入予定。
- ・組織の構成や活動内容は学区社会教育委員会とほぼ重複している。まずはコミュニティ・スクール、学校運営協議会に参加し、地域と学校の橋渡し役となる地域学校協働活動推進委員を学区社会教育委員長にお願いできないかと検討中。
- ・以降、意見交換。

- ・次回審議会は令和5年6月～7月 開催予定